

# 今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】



KAWASAKI CITY

平成24年12月24日（月）～平成25年1月6日（日）〔平成24年第52週・平成25年第1週〕の感染症発生状況

平成24年第52週で患者報告数の多かった疾病は、1)感染性胃腸炎 2)インフルエンザ 3)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。

腸チフスの届出が1件（推定感染経路：経口、推定感染地域：ミャンマー）ありました。

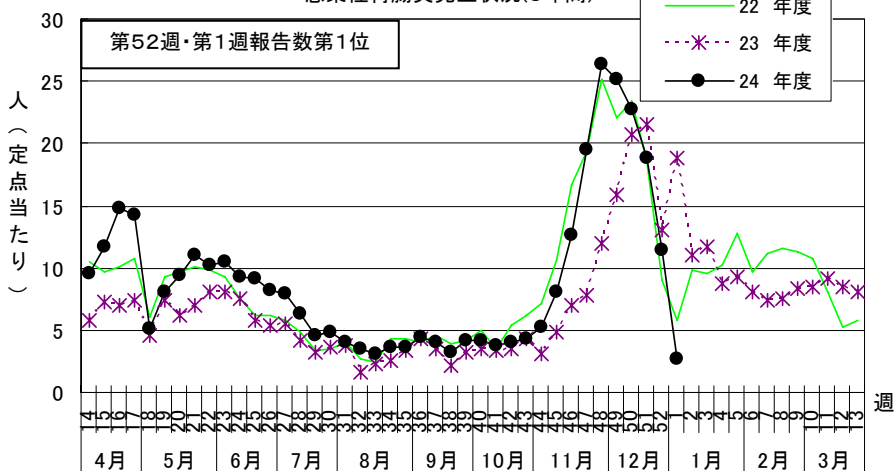
平成25年第1週で患者報告数の多かった疾病は、1)感染性胃腸炎 2)インフルエンザ 3)水痘でした。

ただし、今回は年末年始で、多くの医療機関が休診であったため、全体的に患者報告数が少ない状況となっています。

そのため、今後の発生動向に注意する必要があります。



感染性胃腸炎発生状況(3年間)

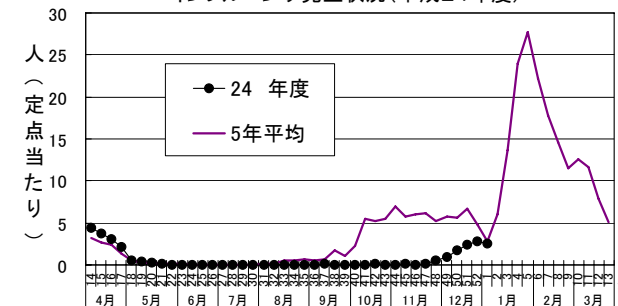


『咳エチケット』をみんなに広めて！！  
インフルエンザを誰にも広げない！！

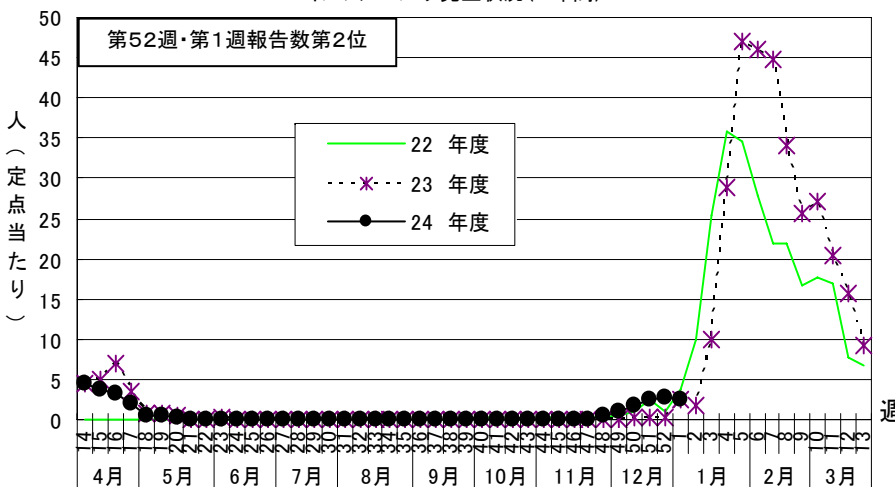
例年、今の時期から2月上旬のピークにかけてインフルエンザの患者数が急増します（右グラフ参照）。

そのため、手洗いや予防接種などの対策をとるとともに、自分が患者になったときに他人に感染させないための「咳エチケット」についても心がけましょう。

インフルエンザ発生状況(平成24年度)



インフルエンザ発生状況(3年間)



咳エチケットを守りましょう！！

咳、くしゃみをする時には、周りの人に感染させないように「咳エチケット」を守りましょう。

1. 咳やくしゃみなどの呼吸器症状がある方は、必ずマスクを着用しましょう。
2. 咳やくしゃみをするときは、ハンカチやティッシュで口や鼻を押さえ、ウイルスの飛散を防ぎましょう。
3. 使用したティッシュなどは、ゴミ箱に捨てましょう。
4. 咳やくしゃみをした後は、石けんを使用して、よく手を洗いましょう。

